地域おこし協力隊
活動レポート

協力隊が行く！

今月の担当は おうはし隊員です！

こんにちは、地域おこし協力隊の大橋です。５月の渋谷おはら祭りで踊ってきました！３年前に知人経由でお声がけいただいたおはら祭りの参加も、鹿児島おはら祭りを加えると５回目。スムーズに踊れるようになった埼玉出身の大橋です。

皆さんの仕事の成果は何ですか？

唐突ですが、みなさんの仕事の成果は何ですか？私は移住前、東京で顧客管理システムのソフトウェアの営業をしておりまして、そこでの成果は売上でした。年間の売上目標（大体数億円）のうち数パーセントがインセンティブ（出来高給）として支払われる仕組みでした。売上の中からソフトウェアの開発費などの原価を差し引いた利益の中から給料が出ていたので、正しい成果設定に見えます。

移住事業の成果は移住者数であるべきか？

では、現在、私が担当している移住事業の成果は何だと思いますか？普通に考えれば移住者数、です。移住者が増えることによって地域の消費が増え、地域の事業者さんが潤い、ひいては税収が上がり、その中から移住担当の私は給料をもらう。私の移住事業の成果としては20代前半の方３名に移住していただきました。概算ですが、１人年間２００万円消費すると仮定すると直接的な効果で２００万円×３人＝６００万円。空き家の解消や地域の雇用、町の活気・刺激、などの間接的効果を踏まえればもっと大きな効果があるのかもしれません。

枕崎が好きだ！という人を増やしたい

しかし、私は移住事業の成果を移住者数に設定していません。なぜなら移住とは移り住むこと、もっと具体的に言えば住民票を移すことです。一部自治体で移住者を対象とした補助金事業が拡大しつつありますが、住民票を移してもらうことは私の移住事業のゴールではないと思っています。

では、何を成果とするか、というもう一つのミッション、関係人口を増やすことだと思っています。関係人口とは観光以上、移住未満の、その地域が好きで継続的に関わってくれる人のことです。枕崎が好きで、継続的に来てくれて、地元の方と交流し、地元産品を愛してくれる。枕崎を第二の故郷と思ってくれるような人が九州だけでなく、全国、世界中に今よりもっともっと増える。そんな世界観を創りたいなと思っています。

今期も子育て世帯を対象とした親子ワーケーション、大学生のインターンシップ、プチワーホリ（地域ならではの就業体験）、航空会社と地域企業のコラボなど枕崎のファンを創る仕掛けをやっていきます！どうぞご期待ください！

市長コラム vol. 62

現状を打破する

目的を見失うことなく、やるべきことをやり続ける。知恵を絞り出して、そのやり方をアップデートしていく。そうすることで、現状を打破することができます。歴史作家の塩野七生は、「危機を打開するには、何をどうやるかよりも、何をどう一貫してやり続けるのか、の方が重要」と語ります。

４月に人口戦略会議が発表した「消滅可能性自治体」の中に枕崎市がリストアップされました。このことは真摯に受け止めようと思います。本市は平成の大合併の時代に合併せずにこれまで進んできていますが、その結果として見方によっては、とてもバランスの良いまちのカタチをしています。さらに、国内シェア約50％の鰹節製造業という産業があり、しかも鰹節が日本人の生活に欠かせない食品であるということは、産業の持続可能性としては大きな強みであると思います。もちろん他の産業についても、その持続可能性を高めていくことで雇用を生み、市民生活の質を高めていく努力をやり続けてまちを維持していくことで、数字データからの予測を覆すことができます。２０１４年に日本創生会議が「消滅可能性都市８９６のリスト」を発表してから10年、デフレ脱却に至らず、東京一極集中の人口偏在が解消されない現実こそが、問題視されるべきとも思います。

先月のコラムに「現状を愉しむ」と書きました。「現状を愉しむ」ということは現状に安住することではなく、磨く、アップデートしていくことで、現状を変える、打破することにつながります。「現状を愉しむ」の先にある「現状を打破する」を、これもやはり楽しみながら前向きに進めていきたいものです。

書家金澤翔子展～共に生きる～

ダウン症という障がいを抱え、母親と地元商店街の人々に支えられながら、揮毫・個展を重ね書家として歩み続ける金澤翔子氏の今を表現する作品展です。親子、二人三脚で書家として確実に歩みを進められる姿、純粋で一途、愛に満ち地域の人々と共に今を生きる姿を伝える展覧会として開催します。

2012年放送のNHK大河ドラマ「平清盛」の題字作品や、東京五輪の公式アートポスターとして制作した「翔」の金箔原画など、国内外で発表した大作を中心に展示します。また、金澤翔子氏の近年の活動の一つとして、世界でダウン症への理解を深めることを目的にした国連本部会合でのスピーチの様子などを動画で上映します。

会期中、金澤翔子氏と母の泰子氏が来枕し、本市市民会館や南溟館でさまざまなイベントを行う予定となっておりますのでぜひご来場ください。

●**会期**　前期　７月21日（日）～８月17日（土）会期中無休
後期　８月18日（日）～９月８日（日）会期中無休
※８月18日（日）から作品の一部入替展示をいたします。

●**会場**　枕崎市文化資料センター南溟館

●**観覧料**　一般500円、大学・高校生300円、中学生以下無料
※チケット１枚で前期、後期の両方観覧できます。

会期中のイベント等

●**オープニングセレモニー**
日時：７月21日（日）　11:00～12:00
会場：枕崎市文化資料センター南溟館

●**金澤翔子氏による席上揮毫と母・金澤泰子氏による講演およびご購入書籍サイン会**
日時：７月21日（日）　14:00～
会場：市民会館大ホール

●**金澤翔子氏による席上揮毫とご購入書籍サイン会**
日時：８月18日（日）　14:00～
会場：枕崎市文化資料センター南溟館

※事前に入場整理券（先着）が必要となります（南溟館・枕崎市市民会館で配布）。南溟館ホームページでも受け付けています。

オンラインでの受付はこちらから▶

スポーツ・文化イベント情報

南溟館

開 9:00 ～ 17:00
※入館は 16：30まで

休 毎週月曜日
※月曜日が祝祭日の場合は翌日

問 スポーツ・文化振興課
TEL72-9998